

汐川干潟保全 基本指針

8 汐川干潟の 保全に向けて



汐川干潟保全基本指針の掲載も最終回となりました。干潟の概況、周辺の社会特性、水環境、自然環境をご紹介します。汐川干潟の保全に向けて「人と自然が共生する汐川干潟」を基本方針として定め、その実現のための保全目標や取組方向をお知らせしてきました。

最終回の今月は、汐川干潟の保全に向けた基本施策をご紹介します。

保全に向けた基本施策

干潟は、陸域からの流れ込みと潮の干満により長い時間をかけて作られた独特の自然です。現在の干潟も、底質や水質および生物、さらには人の印象やかかわり方までが、この地域の地理的条件と歴史の中で培われてきたと思われま。

このような長い年月の蓄積がある自然を保全するためには、時間をかけてでも、広く地域全体へ保全意識

の定着を図ることが大切です。

また、具体的な対応が必要な課題については、施策の内容を十分に検討し、効果的に行う必要があります。

そこで、田原市と豊橋市では、地域住民や事業者の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、五つの基本施策を掲げ、着実に実行していきます。

情報の提供

汐川干潟の生物目録や河川の水質測定結果など自然に関する基礎的な情報、生活排水対策や合併処理浄化槽補助制度など水質浄化を促す情報、自然観察など適正な利用を啓発する情報といった、汐川干潟の保全に役立つ各種の情報を提供します。

《施策例》

- ・ 汐川干潟保全ホームページ
- ・ 環境情報コーナー

教育の推進

一般の方や子どもたちに対して、汐川干潟に触れることのできる機会を提供し、干潟の生物や水質を浄化する働きについて学んだり、干潟の遊びを体験したりすることで、汐川

干潟の保全の担い手を育成します。

《施策例》

- ・ 自然観察会
- ・ 干潟環境講座

活動の促進

河川流域の単位で、水質浄化の啓発や美化清掃など、一般の方から事業者までが参加できる地域ぐるみの活動を促進します。

《施策例》

- ・ 汐川クリーン作戦
- ・ 紙田川こみせう530大会

環境の整備

田原市と豊橋市の上位計画と整合を図り、汐川干潟の周辺に計画する



アラスカ北部で標識され、汐川干潟に渡来したハマシギ(写真：汐川干潟 NEWS より)

公共施設の活用を視野に入れ、保全活動を支援する機能の整備に努めます。また、集水域の地域振興を図りながら環境保全施策を促進し水質浄化に努め、併せて地域防災を確保するため、干潟の生態系に配慮した遷みおの浚せつについて検討を行います。

《計画例》

- ・ ネイチャーセンターネットワーク計画

・ 環境保全整備の促進(干潟自然トレイル、自然共生型の汐川遷整備)

・ 環境保全型農業の推進

・ 河川浄化対策の推進(公共下水道など排水対策事業の推進や、合併処理浄化槽設置補助制度の推進)

市の連携

田原市と豊橋市が共同して施策を実施したり、それぞれの市で行う施策をお互いに調整したりするなど、汐川干潟全体の保全を効果的に進めるための仕組みを整えます。

- ・ 汐川干潟保全連絡会を設置

環境課 ☎23局3541